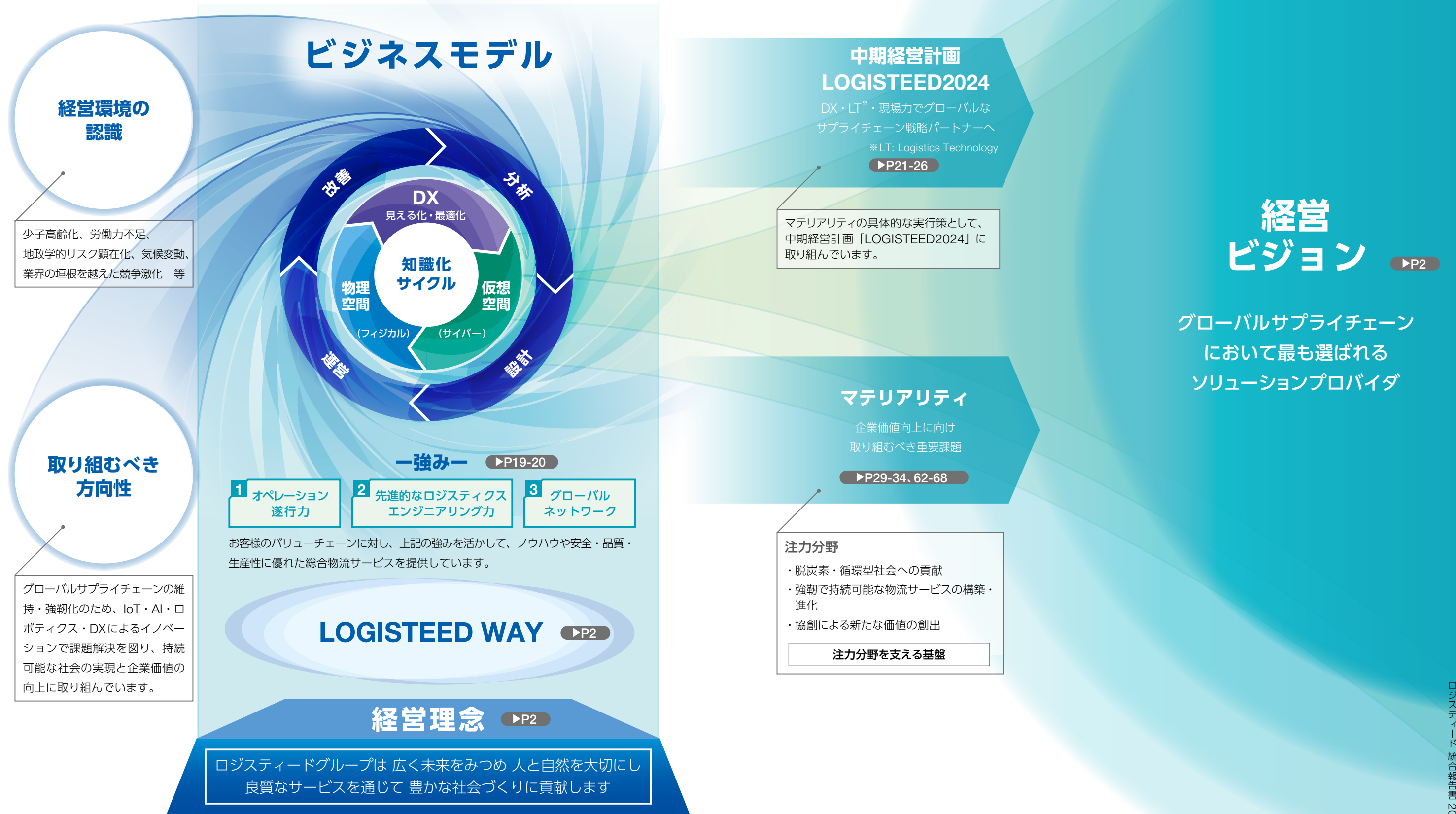


ロジスティードグループの価値創造ストーリー

ロジスティードグループは、グループのあり方と進むべき道を示したLOGISTEED WAYに基づき、これまで培ってきた強みを活かしながら、日々の業務改善活動であるVC活動に取り組んでいます。経営理念を体現するべく、その実現に向けた重要課題であるマテリアリティを特定し、具体的な戦略である中期経営計画「LOGISTEED2024」を独自のビジネスモデルによって推進しながら、経営環境の変化へ柔軟に対応しています。

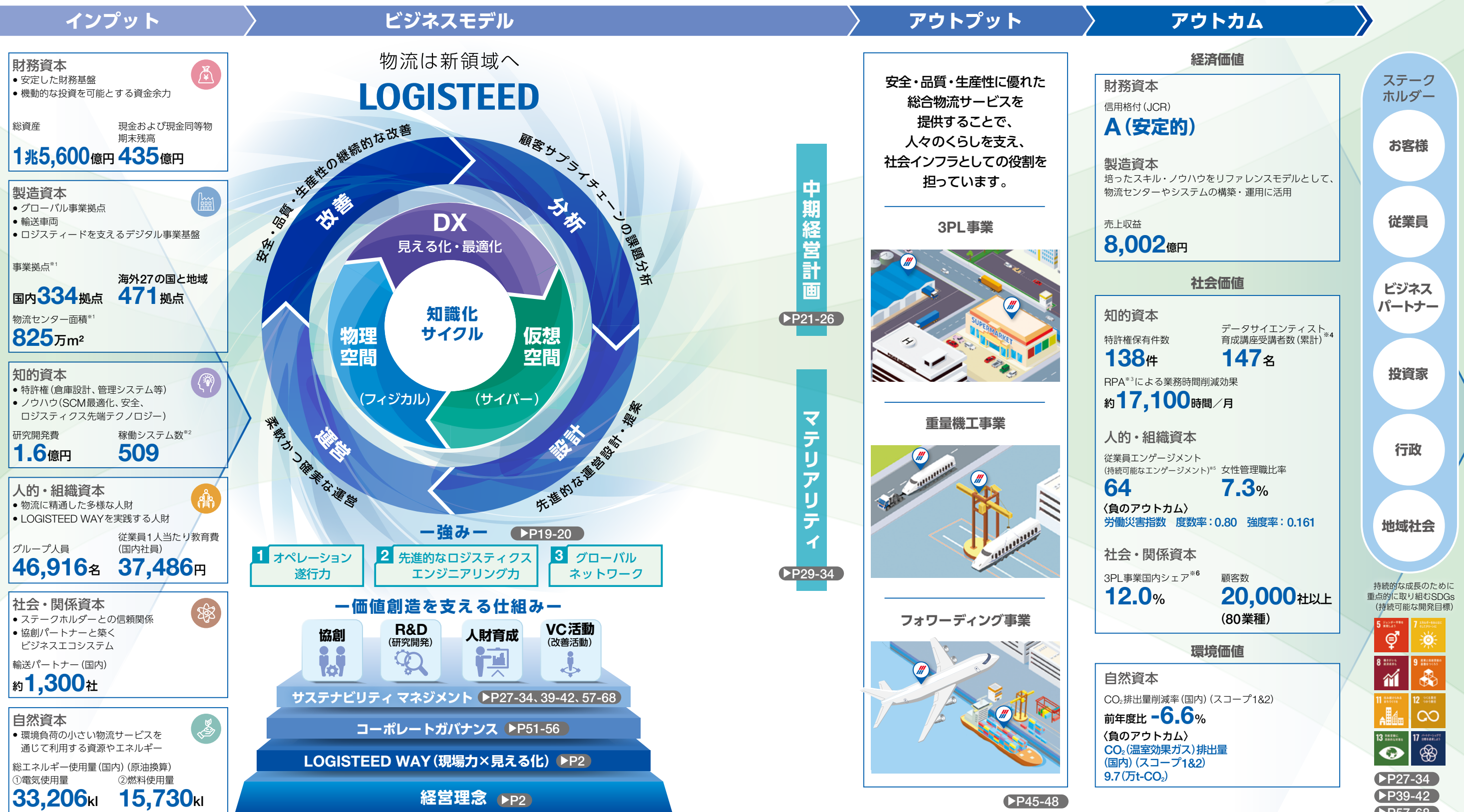


ロジスティードグループのこれまで

ロジスティードグループの価値創造プロセス

ロジスティードグループの価値創造を実現するビジネスモデルは、グループのあり方と進むべき道を示した LOGISTEED WAYを全ての価値の源泉とし、お客様のサプライチェーンの課題分析、運営設計、運営、改善というバリューチェーンとそれを支える仕組みである協創、R&D、人財育成、VC活動から成り立っています。

強みである「オペレーション遂行力」「先進的なロジスティクスエンジニアリング力」「グローバルネットワーク」をドライバーとして、バリューチェーンをより強固なものとし、ステークホルダーに対し経済価値、社会価値、環境価値を持続的に創出します。また、持続的な企業価値向上を通してSDGsにも貢献していきます。



ロジスティードグループのこれまで

ロジスティードグループの強み

ロジスティードグループの3つの強みは、「オペレーション遂行力」「先進的なロジスティクスエンジニアリング力」「グローバルネットワーク」です。物流事業会社として創業以来70年余培ってきたノウハウやネットワークを源泉に、安全・品質・生産性に優れた総合物流サービスを社会に提供しています。



(数値は2024年3月31日現在)

バリューチェーン



顧客サプライチェーンの課題分析

お客様とコミュニケーションを取りながら、データやヒアリングをもとに、サプライチェーン上の課題を分析

ロジスティードグループの強み

- 3PLリーディングカンパニーとして培ってきた、物流業務の豊富な実運営経験に裏打ちされたリアルな分析と課題の抽出
- 各業界に精通した営業担当とロジスティクスエンジニアの綿密な連携
- お客様との対話による要望の的確な把握
- 「SCDOS」を活用したサプライチェーン上の情報の一元管理・可視化・分析・シミュレーションによる、お客様のサプライチェーン改革の支援
- データ分析の専門家を育成する独自の教育プログラム

関連するソリューション、ツール等

- SCDOS (サプライチェーン最適化サービス) ▶P24
- データ分析の専門家の育成
- SSCV (輸送デジタルプラットフォーム)



先進的な運営設計・提案

分析結果から最適な拠点配置、配送ルート、輸送方法、庫内運営方法を設計し、お客様へ提案

ロジスティードグループの強み

- 拠点配置最適化、物流センター計画、倉庫内設計、庫内運営業務フローを構築するためのノウハウと社内体制
- さまざまな業種に対応する高機能WMS (倉庫管理システム) の設計、開発
- 先進技術の導入により物流の高度化と自動化・省力化に戦略的に取り組み、持続可能な物流を設計
- 自動化・省力化のノウハウとデジタル技術を組み合わせたスマートウエアハウスの設計、提供
- 最新テクノロジーを活用した、社会インフラに関わるプラント貨物や機械設備などの重量物の搬出、輸送、搬入、据付までの一貫作業の設計

関連するソリューション、ツール等

- ECプラットフォーム(スマートウエアハウス)
- SLC※(倉庫設計支援ツール)

※SLC: Smart Logistics Configurator



柔軟かつ確実な運営

綿密に設計した業務フローに基づき、安全・品質・生産性を厳しく管理しながらオペレーションを遂行

ロジスティードグループの強み

- グローバルサプライチェーンを支える国内外805の事業拠点
- お客様の販売チャネルや環境の変化に柔軟かつスピーディに対応可能な運営体制
- お客様および協力会社との良好で強固な関係
- KPIによる収益性、安全・品質・生産性の厳密な管理とその向上に向けた取り組みの実施
- 包装や輸送治具に関する技術を用いた輸送品質の向上や環境負荷低減の取り組み
- IoTテクノロジーを駆使した「SSCV」による安全確保、法令遵守、業務効率化

関連するソリューション、ツール等

- SSCV (輸送デジタルプラットフォーム)
- RCS (リソースコントロールシステム) ▶P25



安全・品質・生産性の継続的な改善

お客様からのフィードバックや従業員の声を取り入れた改善活動により、組織全体の生産性と品質を向上

ロジスティードグループの強み

- グループ全体での「VC活動」による、改善活動の進捗や好事例などの見える化および改善文化の浸透
- ロジスティクスエンジニアリング力とデジタル事業基盤を駆使した、輸送ルート、庫内レイアウト、倉庫内作業プロセスの継続的な改善
- 各種改善教育の実施と各職場での実践
- RPA、AI-OCR※などのデジタルツールを駆使した組織横断型生産性改革の実施
- IoTテクノロジーを駆使した「SSCV-Safety」によるドライバーの技能向上指導の実施

関連するソリューション、ツール等

- 作業分析支援ツール
- RPA、AI-OCR
- SSCV-Safety (安全運行管理ソリューション)

※AI-OCR: AI (人工知能) を搭載したOCR (Optical Character Reader / 光学的文字認識)

